

パブリックコメントを実施します

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/ から市民参加のページへ

日新団地建替事業の基本構想(案)について

建て替えを予定している日新団地の建替基本構想(案)について意見を募集します
資料の閲覧・配布 住宅計画課(市役所4階)市民情報コーナー(市役所2階)各コミセン、ホームページ
提出先・詳細 〒053 8722 旭町4丁目5番6号 住宅計画課
☎32 6314 ☎32 2882 ✉j-keikaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

募集期間・意見の提出方法 3月2日(火)までにパブリックコメントと明記し、住所、氏名、電話番号、意見(様式自由)を記入し、直接または郵送(消印有効)、ファクス、Eメールで

借金問題は必ず解決できます！ 2・3月の14日は日曜相談を実施

借金問題(返済の延滞や困難など)でお悩みの方は、適切な債務整理を行うことで生活の安心を取り戻すことができます。特に、借り入れ・返済を長期間繰り返している方は、借金をゼロにしたり、払いすぎのお金を戻させたりできる場合があります。



相談すれば悩みは解消します。できるだけ早く相談できるように日曜相談を実施します。

この機会にぜひご相談ください

債務整理に関する心配・疑問

- ①貸金業者の取り立てを停止します
専門家や裁判所が債務整理に着手すると、取り立てを止めることができます。1日でも早くご相談ください。
- ②債務整理費用は心配無用
法律扶助や分割払いなどのほか、費用の少額な手続きを利用するなどさまざまな方法があります。心配せずにご相談ください。
- ③払いすぎはどんな場合？
25%を超えるような高金利で6～7年以上も借り入れ・返済を繰り返している場合などは払いすぎの可能性がります。

多重債務者相談室 受付時間

- 平日相談 8時45分～17時15分(第3水曜日を除く)
- 日曜相談 第2日曜日の9時～17時(2月14日、3月14日の各日曜日)
- 夜間相談 ご希望の方は電話予約をしてください

料金無料

秘密厳守

まずは電話で相談予約 ☎32-6119

多重債務者相談室 市民活動センター3階 面接相談室

悪質商法・欠陥商品相談は消費者センターへ

- 相談日 平日の9時～17時(第2・4金曜日は20時まで)
第1・3土曜日(10時～15時)
消費者センター(市民活動センター3階) ☎33-6510
土・日曜日、祝日は「消費者ホットライン」へ ☎0570-064-370

市議会の動き

詳細 議会事務局 ☎32 6785

平成21年11月26日開催の第13回市議会臨時会、平成21年12月3日～11日開催の第14回市議会定例会の審議内容についてお知らせします。



第13回市議会臨時会

第13回市議会臨時会は11月26日(木)に開かれ、報告5件、議案2件の審議が行われました。また、山手町ボイラープラントの asbestos 落下事故についての行政報告が行われ、事故の未然防止策や危機管理の対応について論議が行われました。

報告

閉会中の決算審査特別委員会に付託された20年度一般会計および企業会計・特別会計の決算審査結果が報告され、一般会計は賛成多数で、企業会計は14会計すべて全会一致で報告とあり決定されました。また、市有自動車の物損事故2件の損

報告

害賠償の額の決定についての専決処分が報告され、事故の賠償金を増額する平成21年度苦小牧市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)と事故の賠償金および新型インフルエンザワクチン接種事業費を増額する平成21年度苦小牧市一般会計補正予算(第9回)の専決処分が、報告承認されました。

議案

国家公務員に準じて、特別職の期末手当の引下げなどを行う「苦小牧市特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正」と一般職の給料月額ならびに期末手当および勤勉手当の引下げなどを行う「苦小牧市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正」を、原案とあり可決しました。

第14回市議会定例会

文化交流センターなどの指定管理者の指定を原案とあり可決
緊急景気・雇用対策事業を盛り込んだ一般会計補正予算案も可決

第14回市議会定例会は12月3日(木)から11日(金)まで開かれ、21年度補正予算案や条例の設定・改正案、指定管理者の指定など議案43件、各委員会の審査結果など報告3件、要望意見書6件、決議1件などの審議が行われました。
一般質問では7会派16人の議員により、新年度予算編成の見通し、財政健全化計画・行政改革推進計画・総合計画に基づく実施計画の策定、中心市街地活性化計画の進展状況、民間施設の介護保険サービス利用者への負担軽減策、拓勇小学校の児童数増加への対応などについて論議されました。
各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、苦小牧市地域情報化計画、サニックスエナジーのタイオキシン類協定値超過、小中学校規模適正化基本方針、王子製紙苦小牧工場100周年記念事業、航空自衛隊F15戦闘機の事故、市営バスの路線見直しなどの質疑が行われました。
今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

報告

苦小牧市国民保護計画の変更について報告されました。
また、総務委員会に付託された陳情1件と文教経済委員会に付託された陳情1件の審査結果の報告が行われ、報告とあり決定しました。

議案

(条例の設定、一部改正など)

「苦小牧市放課後児童クラブ条例」苦小牧市沼ノ端スポーツセンター条例」の制定と「苦小牧市議会議員及び苦小牧市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」苦小牧市議会の議員等の公務災害補償等に関する条例」苦小牧市コミュニティセンター条例」苦小牧市児童館条例」苦小牧市日新温水プール条例」苦小牧市白鳥アリーナ条例」の一部改正は、原案とあり可決されました。また、樽前山火山砂防用地のための高丘の土地の国への譲渡についても、原案とあり可決されました。

(21年度各会計補正予算)

一般会計補正予算では、公園街路樹木剪定事業、公園整備事業、特別支援学級設置工事等の緊急景気・雇用対策事業1億3千300万円、植苗・美沢地区地域情報通信基盤整備事業費1億2千300万円、企業立地振興条例助成金1千813万3千円、沼ノ端中学校校舎耐震補強工事費7千円などの増、子育て応援特別手当支給経費1億7千925万2千円の減などで総額2億2千925万5千円の増額が原案とあり可決されました。また、債務負担行為として、平成22年度からの指定管理者指定に伴う指定管理費と企業立地振興条例に基づく助成金が原案とあり可決されました。後期高齢者医療特別会計補正予算では、131万7千円の増額が原案とあり可決されました。
下水道事業会計補正予算では、美原町地区や勇払地区などの下水道築造費1億900万円の増額が原案とあり可決されました。
市立病院事業会計補正予算では、再編交付金を利用して医療機器を整備する固

(指定管理者の指定)

平成22年4月からの公募14施設、非公募42施設の指定管理者の指定について、原案とあり可決しました。主な指定施設(指定管理者)は次のとおりです。
《公募》文化交流センター(特定非営利活動法人ワーカースコープ)、勤労青少年ホーム(北海道クリーン開発)、川沿公園体育館(株東洋実業)、日新温水プール(都市総合開発)、サンガーデン・市民文化公園(苦小牧造園協同組合)、緑ヶ丘公園・緑ヶ丘公園展望台(長岡造園)など
《非公募》市民会館(株苦小牧振興公社)、交通安全センター(社団法人苦小牧地区交通安全協会)、市民活動センター(社団法人苦小牧市社会福祉協議会)、あけの保育園(社会福祉法人苦小牧市福祉事業協会)、保健センター(財団法人苦小牧

請願・陳情

《今議会に提出された案件》(カッコ内は付託された委員会)
●NPO法人地域学童クラブの市委託に関する陳情(文教経済委員会)
●子育て支援生活施設設置に関する請願(厚生委員会)
●肺炎球菌ワクチンの公費助成を求める陳情(厚生委員会)
●前回までに提出された案件(カッコ内は付託された委員会)
●所得税法第56条の廃止を求める要望意見書提出に関する陳情(総務委員会)

意見書・決議

「所得税法第56条の廃止を求める要望意見書」、「社会的セーフティネットの拡充・確立に関する要望意見書」、「道路整備に関する要望意見書」、「核密約の解明と国是である非核三原則の遵守を求める要望意見書」、「エコポイント制度並びにエコカー補助金の継続実施を求める要望意見書」5件が原案とあり可決され、関係機関に提出されました。また、鳩山由紀夫内閣総理大臣の政治資金偽装献金の全容解明と明確な説明を求める要望意見書」は賛成多数で可決され、急務を要するとして提出された「政治資金規正法の不適切処理(虚偽記載等)の説明責任を求める決議」は賛成多数で可決されました。